

会 議 録

□全部記録 ■要点記録

1 会議名	令和5年度 奨学学術振興事業運営委員会
2 開催日時	令和5年10月30日（月） 午後3時00分～
3 開催場所	姫路市役所10階 第3会議室
4 出席者又は欠席者名	(会長) 竹田 佑一 (委員) 佐和 吉敬、藤澤 浩訓、中嶋 佐恵子、濱田 敏子、牛尾 礼子 (事務局) 政策局 横田理事 高等教育室 中田主幹、西本係長、中川主任 (欠席者) 有川 勝紀
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴可、傍聴人なし
6 議題又は案件及び結論等	1 「各種奨学金における支給の休止及び打切りに関する規定の整備について」 2 「一般奨学事業に係る基金取り崩しについて」 3 「産学協同研究助成金に係る助成限度額及び採択基準の引上げについて」
7 会議の全部内容又は進行記録	詳細については別紙参照

	<p>開 会</p> <p><新委員の紹介></p> <p><会長・副会長の選任></p> <p><議事進行></p> <p><事業概要説明></p> <p><令和4年度奨学学術振興事業の実績報告></p> <p><令和5年度奨学学術振興事業の事業内容></p> <p><議事></p> <p>【議案1】</p> <p>「各種奨学金における支給の休止及び打ちりに関する規定の整備について」(議案内容説明)</p>
会 長	奨学金が休止等になるような状況を想像していなかったが、議案1について意見はあるか。
委 員	提案いただいた内容で良いと思う。
会 長	実際に奨学金が休止等になるような状況となる学生はいるものか。
委 員	まれにある。
委 員	停学・退学になった学生が自ら届出するかという問題はある。
事務局	規則第8条に届出事項が規定されている。また、必ず届出いただくよう大学事務局と連携し周知を図る。
委 員	学生の在籍確認は行っているのか。

事務局	年度末に成績確認等の継続者の状況確認を行っている。
会 長	議案1について、原案のとおり決定してよいか。
委 員	「異議なし」
会 長	本委員会としては、議案1は原案のとおりとすることに決定した。
	<p>【議案2】</p> <p>「一般奨学事業に係る基金取り崩しについて」（議案内容説明）</p>
会 長	次年度以降、ふるさと納税額が0円となる場合はどうなるのか。
事務局	<p>そのような場合も想定されるので、先程、100万円につき1名分の増員が可能と説明したが、例えばある年度で500万円の寄附があり、採用枠を5名増員すると申込年度によって不公平が生じるため、前後の年度の採用数や応募状況等も考慮し、実際の増員数については奨学生選考委員会で決定したいと考えている。ふるさと納税による積立分のみを使って増員を行い、それ以外の基金の取り崩しは行わないので、事業の実施が困難になることはないと考えている。</p> <p>加えて、安定して寄附をいただけるよう市ホームページ等にて寄附の呼びかけを行っており、可能な限り継続して寄附いただけるよう努めていきたいと考えている。</p>
会 長	寄附メニューの「市長におまかせ」を選んだ場合はどうなるか。
事務局	寄附メニューに挙げられている事業以外の事業も含め、一般財源として市の様々な事業に広く充当されており、奨学学術振興基金には充当されない。
会 長	たくさんの寄附メニューがあり、どれにしようかと迷って最終的に「市長におまかせ」を選んでしまっているかもしれない。毎年継続して寄附いただけることを期待する。
会 長	議案2について、原案のとおり決定してよいか。

委 員	「異議なし」
会 長	本委員会としては、議案2は原案のとおりとすることに決定した。
	<p>【議案3】</p> <p>「産学協同研究助成金に係る助成限度額及び採択基準の引上げについて」（議案内容説明）</p>
会 長	限度額は高い方がいいと思うが、いくらぐらいが適正なのだろうか。
委 員	補助率が非常に高く設定されているので、すぐに実用化に結び付かないような新たな研究に着手する時に活用できるという点でありがたい制度であると思う。
会 長	民間レベルでいうと中途半端な額だとも感じる。
事務局	初期段階では本制度を利用していただき、本格的な研究になったときは、大きな額の助成制度がある国や県の制度を利用していただきたい。
会 長	議案3について、原案のとおり決定してよいか。
委 員	「異議なし」
会 長	本委員会としては、議案3は原案のとおりとすることに決定した。
	<その他>
会 長	奨学金の応募人数はもう少し増えてもいいと思うが、各大学への周知はどのように行われているのか。学生は市の奨学金制度を知っているのか。
事務局	各大学の事務局に募集案内を出し、大学で応募者の取りまとめを行っていただいている。本市の奨学金制度は、日本学生支援機構の基準よりも収入基準が厳しくなっている。
会 長	海外留学生奨学金の応募人数が募集人数を下回っているが、海外からの留学生は奨学

	金制度を知っているのか。
事務局	コロナ禍が明けて、そろそろ留学生が戻ってくると考えているが、ここ数年は応募自体が1件のみとなっている。
委員	学生は奨学金制度の情報収集をよく行っている。所得の支給要件が日本学生支援機構より厳しいため応募が少ないのだと思う。
委員	今は物価が高く、授業料が払えず退学せざるを得なくなるケースがたくさんあるので、奨学金の申請要件を緩和してもらえればありがたい。
会長	学費は上がっているのか。
委員	学費は上がっていないが、物価が上がっているのと、社会人学生の場合はコロナ禍で職を失う等、かなり厳しい状況にある学生が多いので、社会の変化に応じた緊急の支援があればいいと思う。
委員	申請要件が厳しいことから、奨学金を希望して申請しても、収入要件を満たしていない学生が何人かいた。
委員	一般奨学金は、私立大学の学費が国公立と比べて高いことから私立大学に限定しているのか。
事務局	それも要因の一つとして私立大学に限定している。
委員	公開講座等助成事業は学校ごとの枠数があるのか。
事務局	学校ごとの枠数は決まっていないが、件数が多ければ選考を行うので、選考の結果、各学校の助成件数の多寡が出てくる可能性はある。
委員	以前は本学の助成件数が2件であったが、最近では助成件数が1件に減ったと記憶している。他の学校で多くの計画を出されているということか。

事務局	<p>予算上の枠が決まっているため、それを超える応募があったときは採用できない場合がある。</p>
委 員	<p>より多くの申請をチャレンジさせてもらいたい。</p>
事務局	<p>多数応募いただければありがたい。</p>
委 員	<p>海外留学生奨学金は皆が希望されていると思うので、できるだけ多くの留学生にあたるようにしていただきたい。</p>
会 長	<p>成績優秀であることが要件とあるが、スポーツの成績は優秀であるが、学業成績があまりよくない学生は奨学金を受給できないのか。</p>
事務局	<p>奨学金ごとに要件を設けているので、要件を満たさない場合は足切りさせていただくことがある。</p>
会 長	<p>スポーツ分野で優秀な学生に対して奨学金を支給してもいいかと思う。</p>
事務局	<p>連合婦人会奨学金は、世帯要件があるが成績要件はないので、要件を満たしていれば申込可能であるが、今のところ、スポーツ成績など世帯要件以外の要素は考慮していない。</p> <p>閉 会</p>